

第4回 市長と話そうの様子

開催日時	令和7年5月26日(月) 19:00 ~ 20:15	場所	あまべコミュニティセンター
団体名	あまべ振興協議会		
団体概要	海辺地区の地域コミュニティの活性化及び”地域振興”を図るため、海辺地区区長会(12自治会)を中核団体とし、約16団体により構成される組織。福祉活動、社会教育活動、スポーツ活動、交通安全、防犯活動などを実施。		
話し合いのテーマ	① 明るい選挙推進の一環としての投票率向上に向けた施策等 ② 「リ・スタートうすき」(西岡新市政がめざすべき臼杵市の未来)について ③ 海辺地区を住み良くするためのビジョンについて		
参加者	19名(団体メンバー18名、西岡市長)		

対話の様子

当日は、3つのテーマについて話し合いが行われました。

テーマ①では、投票率向上に向けて、あまべ地区内で独自に実施したアンケート調査の結果について説明があり、政治に関する関心の薄さなどの課題が示されました。また、投票率向上に向けて、以下のようなご意見がありました。

- ・期日前投票の投票所の数を増やす。期日前投票のできる移動車両を運行してはどうか。
- ・家庭内で選挙の必要性を話し合う。
- ・20代独身世代に関する施策を充実させる。
- ・生放送でなくて構わないので、臼杵市の議会中継をyoutubeで視聴できるようにしてほしい。

テーマ②では、西岡市長から「リ・スタートうすき」(西岡新市政がめざすべき臼杵市の未来)についての説明があり、その中の3つの重点施策である、「子育てしやすく働きやすいまちづくり」、「臼杵の地域資源の魅力発信」、「住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」について、意見交換を行いました。

テーマ③では、以下のようなお話がありました。

・海辺地区を住み良くするためのビジョン「あまべグランドデザイン」を作成した。産業振興、買い物対策、交通・物流、医療、人材育成、インフラと多岐に渡る分野で、海辺地区のあるべき将来像を描いた。「海辺地区を住み良く」を合言葉に、「地域のことは地域でやる」という自助精神に立って、可能なところから取組を進めたい。

市長からは、全体を通して以下のような話がありました。

- ・少子化に対しては、若い世代の流出をいかに防ぐかが重要。臼杵で暮らすことの魅力やメリットを効果的に発信していく必要がある。私自身、二人の子どもを臼杵で育てた。臼杵で成長期を過ごしたことは、本人達にとって貴重な経験になったと考えている。
- ・あまべグランドデザインについては、多岐に渡る分野について、海辺地区のあるべきビジョンや取組を描いていて素晴らしいと思う。海辺地区は地域の中で助け合いの枠組みができていく(土台がある)ので、こうして構想を描くことで実現にも近づくとと思う。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。“市長と話そう”では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

